

<コントローラー操作部の構成>



<コントローラー操作部の構成>

- | | | |
|-----------------|--------------------|---|
| ① Control | Master/Slaveの切替 | Mは内部の発振器(Speed PPS)で回転数制御で通常のコントロールです。
SはSlave in端子よりの外部信号で回転数制御が可能です。 |
| ② Motor | モーター回転の ON/OFF 切替 | ONで回転します、OFFはストップで、モータへの駆動電流はOFFです。 |
| ③ Speed | モーター回転の速度切替 | X1は回転速度調整つまみの表示通りで、X10は回転速度調整つまみの表示の10倍になります |
| ④ Speed PPS(Hz) | モーター回転速度調整 | ステッピングモーターへの毎秒当たりのパルス数を可変します |
| ⑤ Step | マイクロステップ駆動の切替 | 1/4ステップ駆動と1/8ステップ駆動に切り換えが出来ます |
| ⑥ CW/CCW | モーター回転方向の切替 | CWは時計回りで、CCWは反時計回りで。 |
| ⑦ Counter out | 周波数カウンター接続端子 | 別売の周波数カウンターを接続してパルスの周波数を確認出来ます |
| ⑧ Slave in | コントローラー接続用インプット端子 | 複数のコントローラーを連動して使用する際のパルスインプットです |
| ⑨ Master out | コントローラー接続用アウトプット端子 | 複数のコントローラーを連動して使用する際のパルスアウトプットです。 |

<コントローラーの使用方法>

- ① コントローラー本体のモーター配線用接続端子にRP-TXポンプの配線を接続する。

左から 茶・赤・橙・黄



- ② コントローラー本体のDC-INジャックにACアダプターのDCジャックを差し込み、コンセントにACプラグを差し込む。

- ③ モーターの回転速度を設定する。
: Step を1/4または1/8に設定し、SpeedをX1 又はX10に合わせ、Speed PPSつまみを所定の位置に合わせる。

- ④ モーター回転 ON : Control SWがM側にある事を確認して、Motor SWを ON にする。

<回転数換算表>

RP-TX 使用時のポンプ回転数 (ギヤ減速比 : 1/136)

Step : 1/4 時	表示 PPS	50	70	100	200	300	400	500
	X1時のポンプ回転数 rpm	0.28	0.39	0.55	1.10	1.65	2.21	2.76
	X10時のポンプ回転数 rpm	2.76	3.86	5.51	11.03	16.54	22.06	27.57
Step : 1/8 時	表示 PPS	50	70	100	200	300	400	500
	X1時のポンプ回転数 rpm	0.14	0.19	0.28	0.55	0.83	1.10	1.38
	X10時のポンプ回転数 rpm	1.38	1.93	2.76	5.51	8.27	11.03	13.79

<使用上の注意>

- ① 本品は低速駆動を中心に設計していますので、早送り時の高速運転は短時間(数分間)にして下さい。
0.66rpm では連続2000時間の寿命試験を行っています。
6.6rpmでは連続500時間の寿命試験を行っています。
10rpm以上では連続運転は10分間以内でお使い下さい。
- ② 吐出量は回転数-吐出量曲線(別図)をご参照下さい。